星野リゾート トマム スキー場での「what3words」の導入について

星野リゾート トマム スキー場は、ゲレンデ内での正確な位置特定を可能にする位置情報技術「what3words」を、救助対応の業務ツールとして導入いたします。スキー・スノーボード中にケガをした方が緊急連絡先へ連絡した際、より迅速にパトロール隊を現場へ派遣できる体制を整えます。

スキー場は広大で、コース名やリフト名が分からないまま救助要請されるケースが少なくありません。特に初めて訪れる方や視界不良時には、自分がどこにいるか説明することが難しく、パトロール隊が現場に到達するまで時間を要することがあります。

■「what3words」とは

what3wordsは、革新的な位置情報伝達手段です。世界全体を3メートル四方のグリッドに分割し、各マスに3つの単語からなる固有の組み合わせ、つまり「what3words アドレス」を割り当てています。これにより、標識が見えにくいコースの途中など、あらゆる場所に独自の3つの単語によるアドレスが存在します。

たとえば、「///むかえる。かかさず。ぞろぞろ」のように、3つの単語だけでピンポイントの位置を特定することができます。what3wordsは世界中の緊急対応機関で信頼されるツールとなっており、指令室が時間を節約し、時には人命を救う一助となっています。

■ 導入の背景とご利用の流れ

星野リゾート トマム スキー場では、ゲレンデでの万が一の負傷時に、通報者が自身の正確な位置を簡単にパトロール隊へ伝えられるよう、本技術の導入を決定いたしました。

1. **アプリの確認・ダウンロード**：what3wordsアプリ（iOSおよびAndroid対応、無料）はオフラインでも動作するため、通信環境が不安定になりやすいゲレンデ内での利用にも最適です。また、ブラウザ版（what3words.com）からも利用可能です。
2. **現在地の確認**：アプリを開くと、現在地を示す3つの単語（例：///〇〇.〇〇.〇〇）が表示されます。
3. **緊急連絡先へ通報**：ゲレンデでケガをした際は、星野リゾート トマム スキー場の緊急連絡先（TEL: **0167-58-1220**）へ通報し、画面に表示される3つの単語をお伝えください。

what3wordsは、従来の目視による確認やコース名・標識による案内を補完するものであり、正確な位置を迅速に共有することで、救助活動の時間短縮と安全性の向上に貢献します。

■ what3wordsについて

2013年にクリス・シェルドリックによってロンドンで共同設立されたwhat3wordsは、正確な位置情報を簡単に伝えるシステムです。3つの単語からなるアドレスは非常に正確であり、音声入力にも最適化され、エラー防止機能が組み込まれています。現在60以上の言語に対応しており、国内外の多くの緊急サービスやインフラ、自動車メーカー（SUBARU、三菱自動車など）に導入されています。